

8.3 SAT 夏を盛り上げた

WAKUWAKU
KAGAKU FESTIVAL

日時：8月3日 土
場所：図書館・歴史資料館 ふくちのち



高校生が教える
かな削りも人気!

わくわく 科学フェスティバル

8つの企業・学校が
科学をテーマに大集合

夏休み期間の8月3日、2度目の開催となる「わくわく科学フェスティバル」がふくちのちで行われました。開館以来ものづくり分野にも力を注いできた中で、子どもの「理科離れ」を楽しみながら防ぐため科学をテーマに企画。以前より交流のあった企業や高校・大学の協力を得て、館内全体に8つのワークショップが準備されました。

当日は千人以上の来館者を迎え、準備した整理券はすぐに終了。全て無料で行われた各ブースは家族で楽しむ姿も多く見られ、イベントは盛況の中幕を閉じました。この夏休み、町を代表する拠点施設は図書機能だけでなく魅力を十分に発揮し、その可能性をさらに広げました。

01 田川科学技術高等学校 楽しく作る!イライラゲーム ／素晴らしい木材工芸作品

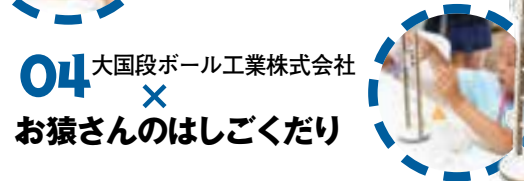
触れるとブザーのなる電気を流した鉄線をかかずゲームを自作できるワークショップが好評。かなな削りや全国大会出品作品の展示など、木材の魅力を実際に見て、触れて感じる貴重な体験ができました。



02 高専ファブラボ北九州 ハンディ扇風機を作ろう!



03 北九州イノベーションギャラリー 食パンキーホルダー作り

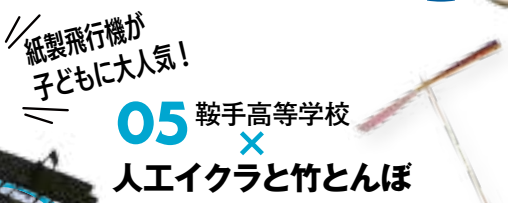


04 大国段ボール工業株式会社 お猿さんのはしごくんだり



05 鞍手高等学校 人工イクラと竹とんぼ

色あざやかな液体をスポットで落とし、イクラのような球体を作る実験企画。持ち帰ることもでき、柔らかい感触が人気を集めました。紙製の竹とんぼも生徒の主導で製作できました。



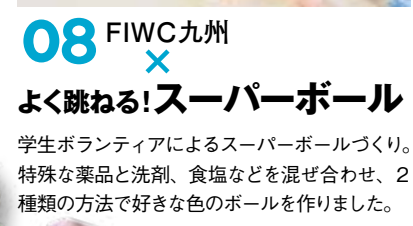
06 九州工業大学 ライトフライヤー号を 作って飛ばそう!

九州工業大学が方眼紙から作ったオリジナルの飛行機「ライトフライヤー号」を作るワークショップ。初の有人飛行に成功したライト兄弟についての解説も交え、飛行機の仕組みを学びました。



07 西田川高等学校 楽しい科学の世界

和紙でオリジナルうちわを製作、参加者はおり染めで思い思いに色や模様をつけました。乾くまでの待ち時間では、ちりめんじゃこの中の生き物を探し「チリモン探し」を楽しみました。



08 FIWC九州 よく跳ねる!スーパーボール

学生ボランティアによるスーパーボールづくり。特殊な薬品と洗剤、食塩などを混ぜ合わせ、2種類の方法で好きな色のボールを作りました。



自分だけの
うちわが完成!

2つの祭を紹介 8.2 FRI

フェスティバル クイズと縄跳びの ハードな競演! PICK UP! EVENT 01 大縄でQ

5問の〇×クイズに答えながら大縄の跳躍回数を競うハードな競演に今年も7チームが参加し、熱戦を繰り広げました。制限時間5分間で正解数3問、跳躍228回の「金田JrクラブA」が見事優勝しました。



1位 金田JrクラブA



2位 金田学童クラブB



3位 赤池JrベアーズA

チームのみんな
で焼肉に行きます!



豪華景品や
福天グッズをゲット!



PICK UP! EVENT 02 じゃんけんクイズ大会

子どもを対象に、自由参加のクイズ大会を実施。「町長の名前は?」など町に関するクイズやじゃんけん勝ち残り、最後まで残った参加者には景品や福天グッズが贈られました。



この日一番の
盛り上がりでした!



ベストドレッサー賞
中島 優さん

PICK UP! EVENT 03 浴衣deナイト

5チームが浴衣の着こなしとパフォーマンスを競ったメインイベント。声援の中、勝負を制したのは女性職員5人で初参加の「福智町社会福祉協議会」。同チームの中島優さんはベストドレッサー賞にも選ばれ、2冠を達成しました。



すばらしい
着こなしです!

審査委員長
アワウ呉服店も大鼓判!

歩行者天国の商店街を 熱くした真夏の祭典

真夏日の8月2日、金田保育園の和太鼓演奏で始まった、夜を一層熱くする恒例イベント「I LOVE フクチフェスタ」。約600mの新町通り商店街もこの日だけは歩行者天国となり、立ち並ぶ40以上の屋台と商店が来場者を歓迎。参加型ステージも多く行われた会場ではかつての賑わいがよみがえるように多くの人々が訪れ、浴衣姿が祭りに華を添えました。旧金田町時代から続き、今年で44回目を迎えるこのイベント。合併後も回を重ねる度に認知度も高まり、今では福智の夏の風物詩として根付き始めています。

